

一般社団法人日本看護研究学会『日本看護研究学会雑誌』 《投稿論文チェックリスト》

投稿する前に、このリストに沿って原稿を点検し、本学会の『雑誌投稿規程』および『原稿執筆要項』に準じていることを確認し、項目の口内に✓印をつけてください。なお、非該当の項目の口内には×印をつけてください（□*の項目はその可能性があります）。

“投稿論文チェックリスト”と“英文抄録のネイティブ・チェック確認書”は、pdf ファイル（もしくは jpeg ファイル）に変換後、電子投稿システム ScholarOne Manuscripts のファイルアップロードの画面で登録してください。pdf ファイル（もしくは jpeg ファイル）に変換できない場合は、“投稿論文チェックリスト”と“英文抄録のネイティブ・チェック確認書”に限り、一般社団法人日本看護研究学会事務局編集委員会宛に郵送してください。封筒の表紙には、「日看研誌補足書類」と朱書し、書留郵便もしくはレターパックを使用してください。

- 1. 著者は全員が本学会員である。
 - 2. 原稿の内容は未発表、あるいは他の出版物に投稿されていない。
 - 3. 原稿枚数は本文、文献、図表を含めて『投稿規程』の制限範囲内である。
 - * 4. 倫理的配慮を要する研究では、その内容が具体的に記載されている。
 - 5. 原稿は A4 判縦位置横書きで、1 行 40 字、1 ページ 20 行に設定している。
 - 6. 本文原稿内、もしくは右欄外に図、表、写真の挿入希望位置を示している。
 - 7. 本文中の文献の引用では、該当箇所につづけて（ ）内に「著者の姓、西暦文献発行年」を記述している。
 - 8. その他、文献の表記および引用の形式は『原稿執筆要項』に準じている。
 - 9. 文献に関する情報は原典と相違ない。
 - 10. 本文中に引用した文献は、もれなく本文末尾の文献リストに掲載されている。
 - 11. 本文末尾の文献リストの配列は、筆頭著者の姓（筆頭著者が同じ場合には、2 番目の著者の姓、……）の（日本名の場合はヘボン式ローマ字表記）のアルファベット順に記載している。
 - 12. 簡潔で、わかりやすく、読み手に確実に内容が伝わる文章で記述されている。
 - 13. 主語が明確であり、複数とおりに解釈できる文章はない。
 - 14. 誤字、人名のスペルミス、文献記載の不備等の誤りはない。
 - 15. 句読点は「，」および「。」で統一されている。
 - 16. 和文抄録は 400 字以内、英文抄録は 200 ワード以内にかかれている。
 - 17. 抄録は、原則として目的・方法・結果・結論の項目をつけ、それぞれについて簡潔に記述している。
 - * 18. 英文抄録と和文抄録の内容は対応している。
 - * 19. 英文抄録はネイティブ・チェックを受けている。
- チェック者・機関名： _____
- 20. 全著者分の利益相反自己申告書を添付している。
 - 21. 原稿には投稿者を特定できるような事項を取り外してある。

_____年_____月_____日

投稿者署名： _____